# 平成28年度 「クレーンの日」ポスター用写真・標語 「ボイラーデー」ポスター用標語

当協会では、「クレーンの日」(9月30日)、「ボイラーデー」(11月8日) にあわせて、安全ポスターを作成するにあたり、このたび、ポスター用写真、標語の募集を行いましたところ、全国の皆様から、多数のご応募をいただき誠にありがとうございました。 応募数の内訳は、以下のとおりです。

去る6月9日に、審査委員会を開催し、公正かつ厳正に審査を行いました結果、 次のとおり、入賞作品が決定いたしましたので、お知らせいたします。

#### 「ポスター用写真及び標語 応募数」

区分		応 募 数
「クレーンの日」	写 真	95 点
	標語	505 点
「ボイラーデー」	標語	398 点

# 《写真の部》

## 優秀作



題名 「海岸線の防災」

吉田 宏様 (神奈川県)

#### 「出品者のコメント」

八丈島の植物公園内「光るキノコ観察の森」の観察会に参加して、 島内一周した時に八重根港の近くに来たらクレーンで大きなテトラポットをつっていました。東日本大震災の後、湾岸線の防災について関 心があったので、撮影した1枚です。

#### 「審査委員総評」

優秀作は、八丈島の防波堤改良工事で浮きクレーンで作業をしてい

て選ばれました。

### 佳 作

題名「物流を担う」 大西宏徳 様 (愛知県)



### 佳 作

題名「シーサイドアニマルズ」

多和裕二 様 (東京都)



# 《標語の部》

#### 【 クレーンの日 】

#### 「審査委員総評」

審査員は、労働災害防止のための標語として、別途募集した「クレーンの日」ポスター用写真の優秀作品とどの標語がマッチしているかという観点を含めて審査をしました。

ポスター用写真が、防災のための工事で防波堤改良工事を行っているものであり、「安全な クレーン操作で 未来をつくる」が、「安全なクレーン操作」で防災工事を進めることにより、「安全・安心な未来」を作ることにつながることから、優秀作に選ばれました。

## 優秀作

「 安全な クレーン操作で 未来をつくる 」

長峯雄平 様 (東京都)

### 佳 作(2点)

「 安全を いつも主役に クレーン作業 」

平松泰輔 様(北海道)

「 確実な 操作で運ぶ 安全作業 」

髙橋隆三 様(神奈川県)

#### 【 ボイラーデー 】

#### 「審査委員総評」

この標語は、安全なボイラー操作を行うためには、日々の点検は、 人に任せず自分自身が自分の目で行うものという、基本的なことを表 しており、「ボイラー取扱作業主任者の職務」にマッチしていること から優秀作として選ばれました。

「ボイラー取扱作業主任者の職務」のポスターに掲載されます。ボイラーを取扱っている方の年間標語として活用して下さい。

注: 参考のため、次頁に「ボイラー取扱作業主任者の職務」を紹介します。

## 優秀作

### 「 点検は 人に任せず 自身の目 」

伊藤克明 様 (愛知県)

佳 作(2点)

「 経験を 活かして点検 忘れぬ初心 」

中原 修 様 (大阪府)

「安全は 日々のチェックの 積み重ね」

松永 智文 様 (愛知県)

#### 「参考」 ボイラー取扱作業主任者の職務

# ボイラー取扱作業主任者の職務

(ボイラー及び圧力容器安全規則第25条)

- 1. 圧力、水位及び燃焼状態を監視すること。
- 2. 急激な負荷の変動を与えないように努めること。
- 3. 最高使用圧力をこえて圧力を上昇させないこと。
- 4. 安全弁の機能の保持に努めること。
- 5. 1日に1回以上水面測定装置の機能を点検すること。
- 6. 適宜、吹出しを行ない、ボイラー水の濃縮を防ぐこと。
- 7. 給水装置の機能の保持に努めること。
- 8. 低水位燃焼しゃ断装置、火炎検出装置その他の自動制御 装置を点検し、及び調整すること。
- 9. ボイラーについて異状を認めたときは、直ちに必要な措置を講ずること。
- 10. 排出されるばい煙の測定濃度及びボイラー取扱い中における異常の有無を記録すること。

目と耳で きっちり点検 しっかり確認

平成27年標語 優秀作

主催:公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会 / 後援:厚生労働省

'15 ボイラーデー 11月8日